

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会  
2024年度春季学術大会（第160回）  
プログラムおよび講演抄録集

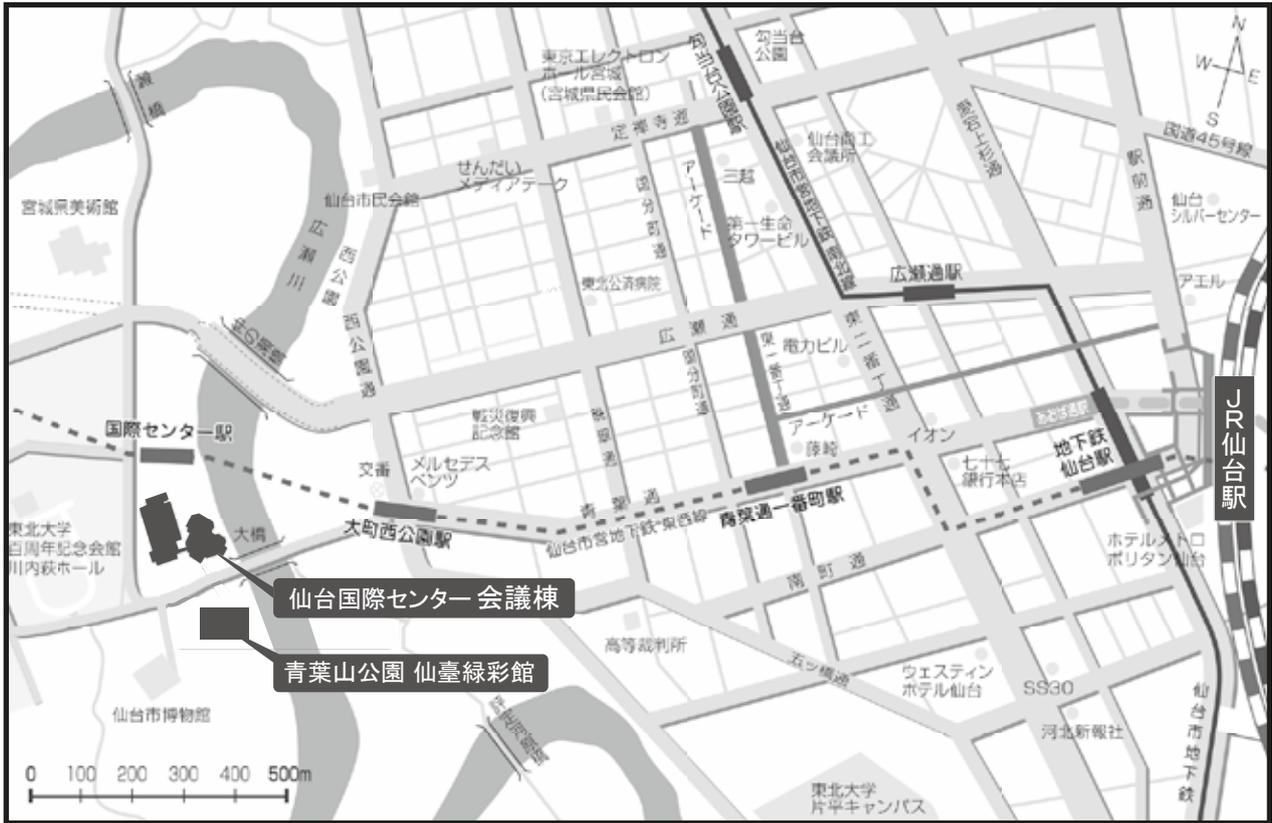
Program and Abstracts  
The 160th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry  
May 16-17, 2024, Sendai

会期：2024年5月16日（木）、17日（金）  
仙台市 仙台国際センター

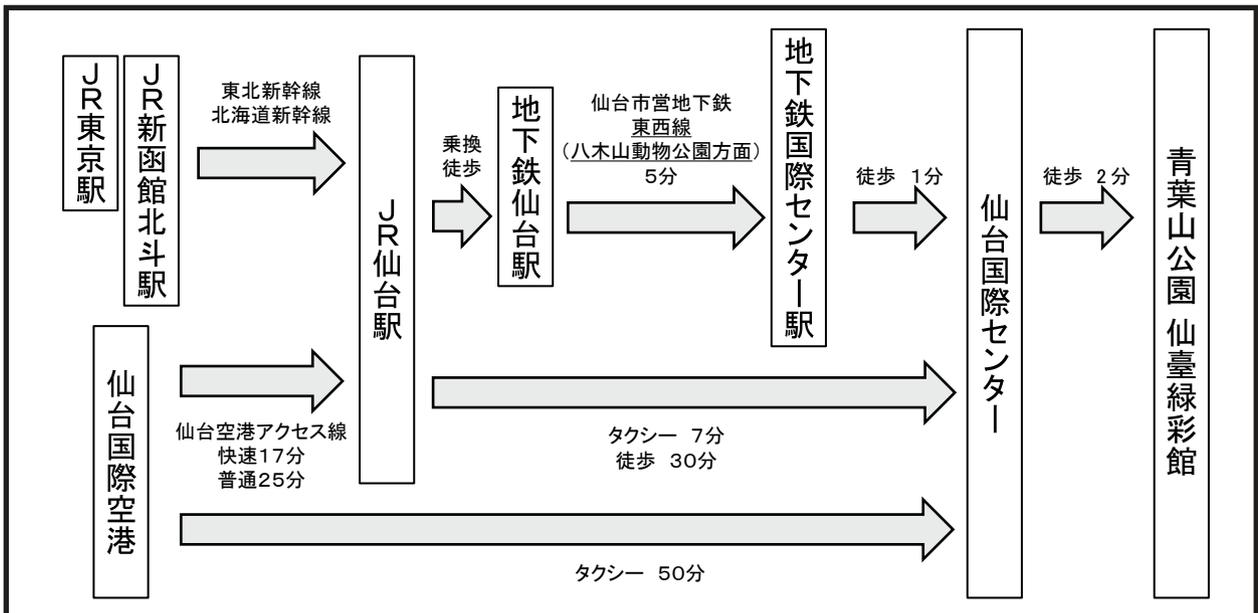
大会テーマ：保存治療から最先端治療への挑戦



## ■会場へのご案内■



## 交通のご案内



# 特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

2024 年度 春季学術大会（第 160 回）

プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts, The 160th Meeting  
of the Japanese Society of Conservative Dentistry  
May 16-17, 2024, Sendai

会 期： 2024 年 5 月 16 日（木） 9：00～18：00  
5 月 17 日（金） 9：00～16：40

会 場： 仙台国際センター  
〒 980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地  
TEL：022-265-2211

大会長： 齋藤 正寛 教授  
(東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野)

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP：<https://shikahozon.jp/160>

A 会場：2F 大ホール

B 会場：2F 橘

C 会場：2F 萩

D 会場：3F 白櫃

ポスター会場・企業展示会場：2F 桜

## 学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

### 1. 参加登録

受付は5月16日(木)、17日(金)ともに8:30から仙台国際センター2Fロビーの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、コンgresバッグ引換コーナーまでお立ち寄りください。資料等をお渡しいたします。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください(当日登録料:12,000円)。2024年4月15日(月)までに参加費入金の確認ができなかった皆様は、当日登録扱いとさせていただきます。開催当日に「当日参加登録受付」にて当日登録料(12,000円)をお支払いのうえ、学会にご参加いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

### 2. 抄録集・プログラムについて

抄録集はPDF形式での公開となりますので配布はございません。  
プログラムは、当日参加者には会場にて配布、Web参加者には郵送します。

### 3. 企業展示会場(仙台国際センター2F桜)にて各企業による企業展示を行います。

### 4. ランチョンセミナー

5月16日(木)、17日(金)の両日8:30から仙台国際センター2Fロビー総合受付付近にて、ランチョンセミナー整理券を先着順で配布いたします(数に限りがございます。あらかじめご了承ください)。  
※セミナー開始5分を過ぎましたら、整理券は無効となりますのでご注意ください。  
※整理券なしの聴講については、当日会場にてご確認ください。

### 5. クローク

クロークは仙台国際センター1Fにご用意いたします。  
開設時間は、下記のとおりです。  
5月16日(木)8:30~18:30  
5月17日(金)8:30~17:00  
なお、貴重品・傘はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。  
また、日にちをまたいでのお荷物のお預かりはできません。

### 6. 撮影について

発表者の許可なく写真撮影、ビデオ撮影(録画)、録音はできません。雑誌や広報などを目的とした取材に関しては、事前に運営事務局の承諾を得たものに限り許可されます。  
詳しくは運営事務局までお問い合わせください。

### 7. 呼び出しについて

会場内での呼び出しは行いません。緊急の場合は、総合受付へお申し出ください。

### 8. 携帯電話について

会場内では、必ずマナーモードにしてください。また、その他の電子機器(PC、DVDなど)についても、会場内では音声オフ、ディスプレイの明るさを落としてご使用ください。

### 9. 駐車場

お車でご来場の方は、会場の有料駐車場をご利用ください。参加者割引等の対応はございませんので、ご了承ください。

#### 10. 感染防止対策について

- ・発熱・味覚障害・体調不良などの症状がある方の現地参加はご遠慮ください。
- ・マスクの着用：個人の判断に委ねることとします。
- ・3密を避けるため、講演会場内での立ち見は禁止です。
- ・消毒薬による手洗い：会場の出入口および会場内に設置した消毒薬を使用してこまめに消毒をお願いします。
- ・会場内で気分が悪くなった場合は直ちにスタッフに申し出てください。

#### ※当日会場内においての対策

感染防止対策として以下を実施いたします。

- ・会場内の主要ポイントにて、消毒液の設置を行う。
- ・換気のため講演会場のドアはできるだけ開けておく。
- ・人が列を作ると思われる場所においては、前後のスペースを広くとるよう、誘導する。

#### 11. Web 参加について

本会は現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド開催となります。オンデマンド配信は、5月30日(木)より、本大会ホームページ (<http://shikahozon.jp/160>) から Web 視聴サイトにログインのうえ、ご参加ください。詳細につきましては、本大会ホームページをご確認ください。

なお、ログインの際、参加証ならびにメールにてお知らせする参加 ID 等のご入力が必要となります。

## 発表者へのご案内

### 1. 口演発表

現地発表と併せて、オンデマンド配信用の動画ファイルの作成をお願いいたします。オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定で公開いたします（全演題）。

#### 1) 現地における口演発表について

- ・発表時間は8分、質疑応答が2分です。円滑な会の進行と討論を実現させるため、発表時間は厳守してください。
- ・ご発表には、液晶プロジェクターを1台のみ使用します。当日使用するパソコンは大会主催者側が用意したものとさせていただきます。
- ・大会主催者側が準備するパソコンのOSはWindows 10、プレゼンテーションソフトはPowerPointです。また、動画や音声の利用については対応できませんのでご注意ください。なお、Macintoshには対応いたしませんのでご注意ください。
- ・Macintoshで発表データを作成した場合は、あらかじめWindowsにて動作確認および文字化け、フォントのズレ等をチェックしたうえでPC受付に提出してください。
- ・提出データのファイル名様式は、【演題番号-発表者の氏名.ppt (pptx)】で統一いたします。
- ・不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・COI（利益相反）のスライドを発表スライドの2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。

#### 当日の流れ

- ・現地発表に使用するファイルは、学会当日にUSBメモリ（またはCD-R）にてご持参ください。当日は、「PC受付」にて、口演開始1時間前（A1～3, B1, 2の方は30分前）までに必ずファイルの確認と修正を終えてください。  
PC受付 5月16日（木）8:30～17:00 仙台国際センター 2Fロビー内
- ・オペレーターが1枚目のスライドをスライドショーで表示いたしますので、発表時のスライドの操作はご自身で行ってください。
- ・発表データは、学会終了後に運営事務局が責任をもって消去いたします。

#### 2) オンデマンド配信における口演発表について

- ・発表時間8分以内のMP4ファイルをあらかじめ作成してご提出ください。Web サイトにおいて公開いたします（全演題）。MP4ファイルは会場で口頭発表の際に使用されるパワーポイントを基に作成願います。
- ・発表者顔写真を1枚目のスライドに掲載してください。
- ・COI（利益相反）のスライドを2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。
- ・Web参加された方からの質問をWeb上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

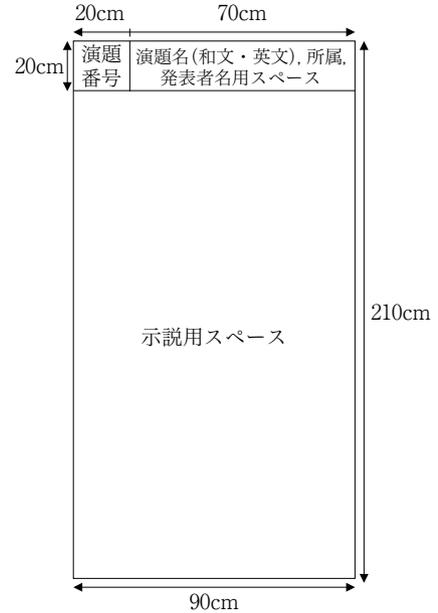
### 2. ポスター発表

- ・ポスターは現地発表用（印刷版）とオンデマンド配信用（PDFファイル）の2種類を作成いただきます。
- ・オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定でオンデマンド配信用データ（PDF版）がポスター発表として公開されます（全演題）。

1) 現地におけるポスター発表について

ポスター発表掲示形式

- ポスターパネル（現地発表用）は、掲示可能なスペースが横 90 cm、縦 210 cm で、そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし、本文の示説用スペースは横 90 cm、縦 190 cm とします。
- 最上段左側の横 20 cm、縦 20 cm は演題番号用スペースで、演題番号は大会主管校が用意します。
- 最上段右側の横 70 cm、縦 20 cm のスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお演題名の文字は、1 文字 4 cm 平方以上の大きさとし、また共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。演題名の英文併記をお願いいたします。
- ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判（縦 105 mm、横 80 mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- COI（利益相反）の記載をお願いします。
- ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してください。3 m の距離からでも明瞭に読めるようにしてください。図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論）。
- ポスター掲示用の押しピンは発表者ご自身で用意してください。
- ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。



日程

すべてのポスター演題を 2 日間掲示していただきます。

ポスター準備 5月16日（木）8：30～9：30

ポスター発表①5月17日（金）11：40～12：10

「専門医優秀症例発表賞選考対象演題」「認定医優秀症例発表賞選考対象演題」

「優秀発表賞選考対象演題」「奇数番号演題」「台湾演題」

②5月17日（金）13：15～13：45 「偶数番号演題」

ポスター撤去 5月17日（金）14：50～15：30

時間内に撤収されない場合は、学術大会事務局にて処分いたします。

2) オンデマンド配信におけるポスター発表について

- ご作成いただいたポスターデータ（PDF データ）を事前にお送りいただきます。
- COI（利益相反）の記載をお願いします。
- お送りいただいた PDF は、オンデマンド配信の Web サイトにおいて、期間中に公開させていただきます。
- Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

## 外国人招聘者を囲む会

第1日目の夕刻に「外国人招聘者を囲む会」を開催いたします。

日時：5月16日（木）18：30～19：30

会場：青葉山公園・仙臺緑彩館

### 【趣旨】

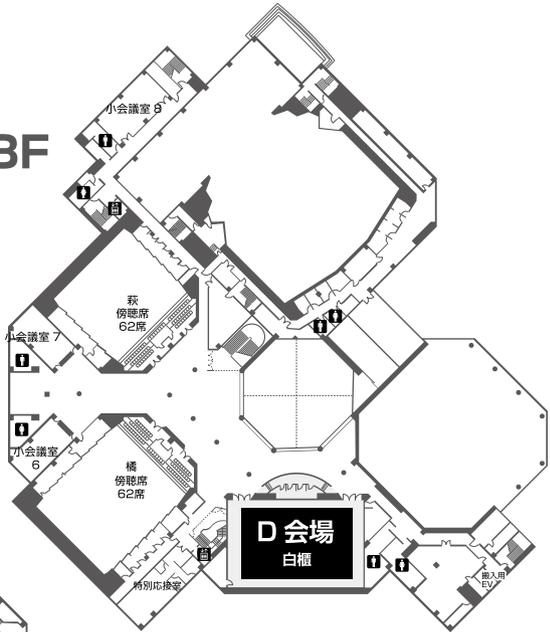
本学術大会の特別講演1でご講演いただくトロント大学の Anil Kishen 先生を囲み、北米での臨床・研究について、ディスカッションできる場を設けたいと企画いたしました。これまでの研究活動歴等についてお話しいただき、研究経験・留学経験等々について、「どうしたら Anil Kishen 先生のような研究者になれるのか？ その手段は？ きっかけは？」といった、普段はなかなか聞けない内容を、参加される皆様と一緒に軽食をとりながら、気軽に話し合える場にしたいと思います。

場所は仙台国際センターの前の通りを渡った、「青葉山公園・仙臺緑彩館」となります。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

仙台国際センター

会議棟

3F



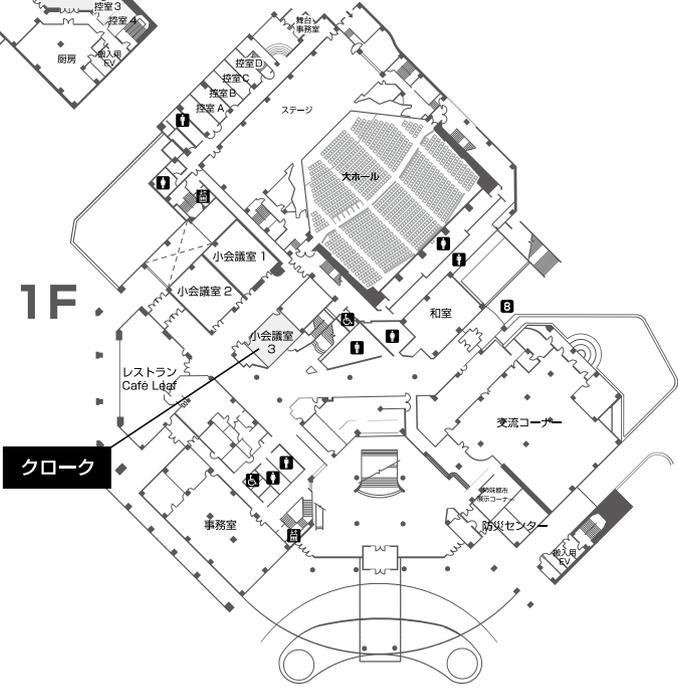
会議棟

2F

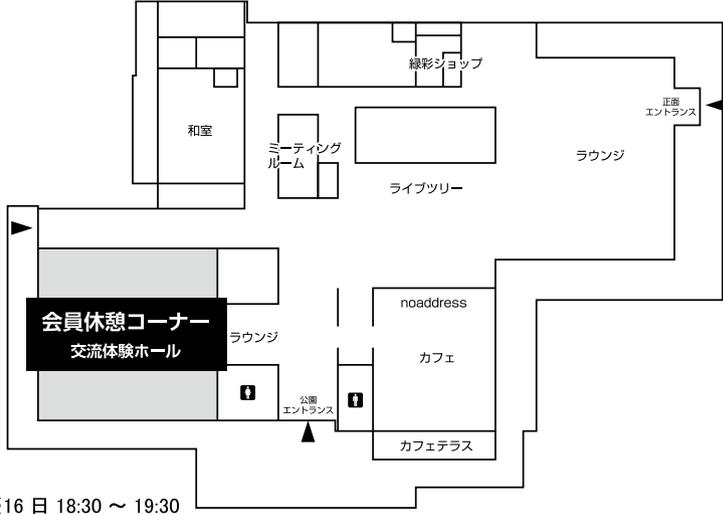


会議棟

1F



青葉山公園 仙臺緑彩館



※16日 18:30 ~ 19:30  
外国人招聘者を囲む会

## 学術大会スケジュール 前日 5月15日（水）

時間	仙台国際センター			
	1F 小会議室1	1F 小会議室2	1F 小会議室3	2F 萩
10:00				
11:00	10:30~11:30 認定委員会	10:30~11:30 認定歯科衛生士 審査委員会		
12:00	11:30~12:30 渉外委員会	11:30~12:30 編集委員会		
13:00	12:30~13:30 倫理委員会	12:30~13:30 教育問題委員会	12:30~13:30 学会のあり方委員会	
14:00	13:30~14:30 国際交流委員会	13:30~14:30 学術委員会	13:30~14:30 医療合理化委員会	
15:00				15:00~18:00 理事会 ※ハイブリッド形式で開催 (Zoom参加可能)
16:00				
17:00				

18:45~  
会員懇親会  
江陽グランドホテル

※理事会のみハイブリッド形式で開催します。委員会は会場開催のみです。

## 学術大会スケジュール 第1日目 5月16日(木)

時間	総合受付 (2F ロビー)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (2F 橘)	C会場 (2F 萩)	D会場 (3F 白櫃)	ポスター会場 (2F 桜)	企業展示会場 (2F 桜)
8:30	受付開始					8:30~9:30 ポスター準備	
9:00		開会式 A1 A2 A3 A4 A5	B1 B2 B3 B4 B5				
10:00		10:10~11:40 学会主導型 シンポジウム				9:30~17:00 ポスター掲示	9:00~17:00 企業展示
11:00		認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください					
12:00			11:50~12:40 ランチョン セミナー1	11:50~12:40 ランチョン セミナー2	11:50~12:40 ランチョン セミナー3		
13:00		12:50~14:10 評議員会・総会 表彰式					
14:00		14:15~15:15 特別講演1					
15:00							
16:00		15:20~16:50 シンポジウム1 (臨床セッション)	15:20~16:50 シンポジウム4 (歯科衛生士) 4単位 ※退室時に受講票配布				
	受付終了	次期学術大会告知					
17:00		17:00~18:00 認定研修会 5単位 ※退室時にバーコード カードをスキャンして ください	17:00~18:00 認定歯科衛生士 教育講演 4単位 ※退室時に受講票配布				

18:30~19:30 外国人招聘者を囲む会 青葉山公園・仙臺緑彩館

## 学術大会スケジュール 第2日目 5月17日(金)

時間	総合受付 (2F ロビー)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (2F 橘)	C会場 (2F 萩)	D会場 (3F 白櫃)	ポスター会場 (2F 桜)	企業展示会場 (2F 桜)
8:30	受付開始						
9:00		A6 A7 A8 A9 A10	B6 B7				9:00~15:00 企業展示
10:00		10:00~11:30 シンポジウム2 (炎症性腸疾患)				9:00~11:40 ポスター掲示	
11:00						11:40~12:10 ポスター発表①	
12:00			12:20~13:10 ランチョン セミナー4	12:20~13:10 ランチョン セミナー5	12:20~13:10 ランチョン セミナー6	12:10~13:15 ポスター掲示	
13:00						13:15~13:45 ポスター発表②	
14:00		13:50~14:50 特別講演2				13:45~14:50 ポスター掲示	
	受付終了						
15:00		15:00~16:30 シンポジウム3 (再生医療) 認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください				14:50~15:30 ポスター撤去	
16:00		閉会式					

## 特別講演 1

研修コード【2503】

日 時：2024年5月16日（木）14時15分～15時15分

会 場：A会場（2F大ホール）

座 長：齋藤正寛 先生

（日本歯科保存学会2024年度春季学術大会大会長，東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野 教授）

---

講演名：Immunomodulation for periapical wound healing

演 者：Anil Kishen 先生

（トロント大学，カナダ）

### 演者略歴

Dr. Anil Kishen is a Professor of Endodontics. He also holds the prestigious position of Canada Research Chair (Tier 1) in Oral Health Nanomedicine and is the Dr. Lloyd & Mrs. Kay Chapman Chair in Clinical Sciences. Additionally, he serves as the Associate Dean for Graduate Education at the Faculty of Dentistry, University of Toronto. Dr. Kishen is cross-appointed as an Associate Scientist in the Department of Dentistry at Mount Sinai Hospital, Toronto. He is also the current President of the Canadian Association of Dental Research.

Dr. Kishen has received several awards and honors including The Enterprise Challenge Innovator for an innovative proposal bringing substantial improvement in the delivery of public service in Singapore, and the W. W. Wood Award (2016) for excellence in Dental Education from the Association of Canadian Faculties of Dentistry. The prestigious 2020 Louis I. Grossman Award from the American Association of Endodontists for cumulative publication of significant research studies that have made an extraordinary contribution to endodontology, and the 2023 National Dental Research Award from the Canadian Association for Dental Research (CADR) and the Association of Canadian Faculties of Dentistry (ACFD) for exceptional contributions to dental research in a Canadian University.

Dr. Kishen has published over 250 journal publications, 24 book chapters, and 3 books, including books on Root Canal Biofilm and Nanotechnology in Endodontics. He is a co-inventor in 12 patents. He has presented over 190 invited plenary or keynote lectures on different topics related to endodontics. He serves as the Associate Editor for the Journal of Endodontics, Clinical Oral Investigations, Frontiers in Dental Medicine and BMC Microbiology. Dr. Kishen's research focuses on microbe-host cell interactions, cellular crosstalk in wound healing and nanoparticle-guided tissue engineering. His research at the University of Toronto is funded by various Federal and Foundation grants.



## 特別講演 2

研修コード【3199】

日 時：2024年5月17日（金）13時50分～14時50分

会 場：A会場（2F大ホール）

座 長：村上伸也 先生  
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座 特任教授）

---

講演名：糖尿病治療における移植医療と再生医療の融合

演 者：後藤昌史 先生  
（東北大学大学院医学系研究科 移植再生医学分野 教授）

### 演者略歴

- 1993年 東北大学医学部卒業  
石巻赤十字病院外科研修医
- 1996年 東北大学大学院医学系研究科第二外科学入学
- 1999年 仙台市立病院外科医員
- 2000年 医学博士号取得（第4070号，東北大学，指導教授：里見 進）  
Characterization of B cells Producing Xenoreactive Natural Antibodies in Humans  
Sweden Karolinska Institute 移植外科ポスドク
- 2002年 Sweden Uppsala 大学臨床免疫教室ポスドク
- 2005年 東北大学先進医工学研究機構助手
- 2006年 東北大学先進医工学研究機構助教授
- 2007年 東北大学先進医工学研究機構准教授
- 2008年 東北大学国際高等研究教育機構融合領域研究所准教授
- 2010年 東北大学大学院医学系研究科創生応用医学研究センター先進医療開発コアセンター 副コアセンター長(兼任)  
東北大学大学院医学系研究科教授  
東北大学未来科学技術共同研究センター教授
- 2015年 東北大学大学院医学系研究科移植再生医学分野教授
- 2022年 東北大学病院移植再生医療センター センター長（兼任）



### 学会等活動

国際移植学会，国際膵臓膵島移植学会，国際細胞移植学会，国際異種移植学会，日本移植学会（代議員，移植認定医（20120407号）），日本組織移植学会（理事，評議員，認定医（17号）），日本再生医療学会（代議員，認定医（M1-2022-00046号）），日本外科学会（認定医），日本消化器外科学会，日本臓器保存生物医学会（理事，評議員，選奨委員会委員長，細胞移植小委員会委員長，国際交流委員会委員，異種移植小委員会委員），日本膵臓学会，日本膵・膵島移植学会（世話人，幹事，広報委員会委員長，膵島移植認定施設実務責任者），日本異種移植研究会（世話人），日本補体研究会，日本組織移植学会東西組織移植ネットワーク連絡委員会委員

学会主導型シンポジウム  
保存領域における臨床研究の最前線

研修コード【2599】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日時：2024年5月16日（木）10時10分～11時40分

会場：A会場（2F大ホール）

座長：高柴正悟 先生  
（岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 教授）  
北村知昭 先生  
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 教授）

講演1：Concentrated Growth Factors を併用した歯根切除術の多施設共同臨床研究

演者：半田慶介 先生  
（神奈川歯科大学歯学部口腔生化学分野 教授）

演者略歴

1999年 神奈川歯科大学歯学部卒業  
2003年 神奈川歯科大学大学院歯学研究科（歯科保存学分野）修了  
国立がんセンター研究所ウイルス部・リサーチレジデント  
2006年 北海道医療大学歯学部歯科保存学講座助手  
北海道医療大学歯学部歯科保存学講座講師  
2014年 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野講師  
2019年 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野准教授  
2020年 神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔生化学分野教授  
2012年 奥羽大学歯学部口腔生化学分野非常勤講師  
2020年 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野非常勤講師



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医）、日本歯内療法学会、日本歯周病学会、歯科基礎医学会、日本歯科理工学会（シニアアドバイザー）、日本再生医療学会、日本再生歯科医学会、日本骨代謝学会

## 講演2：臨床研究が示す Bioactive glass 配合歯内治療用材料の有用性

演者：鷺尾絢子 先生  
(九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 准教授)

### 演者略歴

2005年 九州歯科大学卒業  
2009年 九州歯科大学大学院歯学研究科修了 博士(歯学)  
2010年 九州歯科大学口腔機能学講座齲蝕歯髄疾患制御学分野(現・口腔保存治療学分野) 助教  
2013年 京都大学再生医科学研究所留学(2013年9月～2014年8月)  
2016年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野講師  
2022年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野准教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会(指導医・専門医, 学術用語委員会委員, 認定委員会幹事), 日本歯内療法学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本再生医療学会, 他

## 講演3：歯周病検査の生涯ポータビリティ

演者：高柴正悟 先生  
(岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 教授)

### 演者略歴

1986年 岡山大学歯学部卒業  
1990年 岡山大学大学院歯学研究科修了(歯学博士)  
岡山大学助手(歯学部附属病院)  
1992年 米国イーストマンデンタルセンター研究員(～1994年)  
1994年 岡山大学助手(歯学部)  
1995年 岡山大学助教授(歯学部, 改組後大学院医歯学総合研究科)  
1996年 文部科学省在外研究員(米国 USC および NIDCR)  
2002年 岡山大学教授(大学院医歯学総合研究科, 改組後大学院医歯薬学総合研究科, 再編成後学術研究院医歯薬学域)



### 学会等活動

日本歯周病学会(理事(現 研究委員会委員長)), 日本歯科保存学会(理事), 日本口腔検査学会(理事), 日本未病学会(理事), 日本予防医学会(理事), IADR 会員(2021-2022 PRG President), International Academy of Periodontology 会員(現 President)

## 第1日目 A会場

### 講演4：保存修復領域における臨床研究の最前線

演者：保坂啓一 先生

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 再生歯科治療学分野 教授)

#### 演者略歴

2003年 東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業  
2005年 米国 Medical College of Georgia, Visiting Scholar  
2007年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了 博士(歯学)  
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員  
2008年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野特任助教  
2009年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野助教  
2021年 徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野教授  
2023年 徳島大学ポストLEDフォトリクス研究所医光融合研究部門教授  
米国 Massachusetts Institute of Technology, Visiting Scientist  
2024年 米国 The ADA Forsyth Institute, Visiting Investigator



#### 学会等活動

日本歯科保存学会(専門医・指導医, 理事), 日本接着歯学会(専門医・指導医, 代議員), 日本歯科審美学会(認定医, 代議員), 日本歯科理工学会(代議員), 日本歯内療法学会, 日本再生歯科医学会(評議員), 象牙質歯髄治療学会(理事), 日本顕微鏡歯科学会, 日本歯科医学会連合国際交流委員会副委員長, 他

#### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録(単位)を希望される方は, 講演開始前(入室時)に, ご持参いただいたバーコードカード(研修単位管理システム)をスキャンして参加を記録してください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと, 画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき, 認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

シンポジウム1 (臨床セッション) 研修コード【2599】  
新たな展望：保存歯科臨床の到達点と未来への挑戦

日時：2024年5月16日（木）15時20分～16時50分

会場：A会場（2F大ホール）

座長：八幡祥生 先生

（東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野 准教授）

片桐さやか 先生

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 准教授）

---

講演1：エビデンスと臨床歯内療法

演者：田中利典 先生

（川勝歯科医院）

演者略歴

2001年 東北大学歯学部卒業

2004年 澤田デンタルオフィス（東京都新宿区）勤務

2010年 Postdoctoral Endodontics Program, Columbia University College of Dental Medicine 修了 米国歯内療法専門医

川勝歯科医院（東京都杉並区）副院長

2014年 日吉歯科診療所（山形県酒田市）非常勤

2020年 東北大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）

東北大学歯学部非常勤講師（歯科保存学分野）

2022年 湘南歯科衛生士専門学校非常勤講師



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医）、歯科保存専門医認定委員会委員（評価小委員会）、American Association of Endodontist (Specialist member)、International Association for Dental Traumatology

## 第1日目 A会場

### 講演2：歯周炎とインプラント周囲炎の併発に対する治療戦略 —治療フローチャートと細菌叢解析の観点から—

演者：芝 多佳彦 先生  
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 助教)

#### 演者略歴

2009年 昭和大学歯学部卒業  
2010年 日本歯科大学附属病院臨床研修歯科医修了  
東京医科歯科大学大学院博士課程修了(大学院医歯学総合研究科生体支持組織学系専攻生体硬組織再生学講座歯周病学分野)  
東京医科歯科大学歯学部附属病院歯周病外来医員  
2018年 東京医科歯科大学歯学部附属病院歯周病外来特任助教  
2019年 International Team for Implantology (ITI) Scholar (Peking University School and Hospital of Stomatology)  
2020年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野助教  
2022年 Visiting Assistant Professor (Harvard School of Dental Medicine Department of Oral Medicine, Infection, and Immunity)



#### 学会等活動

日本歯周病学会(専門医), 日本歯科保存学会(認定医), 日本口腔インプラント学会, 日本レーザー歯学会, 口腔病学会

### 講演3：コンポジットレジン修復の到達点と今後の展望

演者：菅原佳広 先生  
(月潟歯科クリニック/徳島大学 非常勤講師)

#### 演者略歴

1997年 日本歯科大学新潟歯学部卒業  
2001年 日本歯科大学大学院新潟歯学研究科修了  
日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科助手  
2004年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科講師  
2014年 日本歯科大学新潟病院総合診療科准教授(～2014年12月)  
2022年 月潟歯科クリニック勤務  
2023年 徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野非常勤講師



#### 学会等活動

日本顕微鏡歯科学会(認定医・認定指導医, 理事), 日本歯科審美学会

## シンポジウム2（炎症性腸疾患）

研修コード【3402】

口腔から腸へ：炎症性腸疾患と口腔疾患の相互関係の解明

日時：2024年5月17日（金）10時00分～11時30分

会場：A会場（2F大ホール）

座長：興地隆史 先生

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯髄生物学分野 教授）

野杵由一郎 先生

（新潟大学医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野 教授）

---

講演1：炎症性腸疾患治療におけるバイオマーカーの意義

演者：角田洋一 先生

（東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学分野 講師）

### 演者略歴

2000年 東北大学医学部医学科卒業

八戸市立市民病院消化器内科

2003年 十和田市立中央病院第一内科

2004年 東北大学大学院医学系研究科医科学専攻入学

2008年 東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 学位取得

東北大学病院消化器内科医員

2011年 シーダーズサイナイ医療センター（米国 ロサンゼルス）ポスドク

2013年 東北大学病院消化器内科助教

2021年 東北大学病院消化器内科病院講師

2023年 東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野講師



### 学会等活動

日本内科学会（認定医・指導医）、日本消化器病学会（専門医・指導医）、日本消化器内視鏡学会（専門医）、日本炎症性腸疾患学会（指導医、代議員、学術委員、機関誌編集委員）、日本小腸学会、日本消化管学会、日本消化器がん検診学会

## 第2日目 A会場

### 講演2：免疫微生物学的観点から紐解く炎症性腸疾患における口腸臓器連関

演者：北本 祥 先生

(大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫微生物学 特任准教授)

#### 演者略歴

- 2012年 鹿児島大学医歯学総合研究科修了(人体がん病理学, 博士(医)取得)  
北海道大学遺伝子病制御研究所(分子腫瘍学, 博士研究員)
- 2014年 University of Michigan Medical School, Department of Internal Medicine  
(Division of Gastroenterology and Hepatology, Research Fellow/Investigator)
- 2022年 大阪大学免疫学フロンティア研究センター(免疫微生物学, 特任准教授)



#### 学会等活動

日本免疫学会, 日本癌学会, 日本腸内細菌学会, American Association for Cancer Research (AACR)

### 講演3：下部消化器 Pathobiont としての歯周病原細菌 *P. gingivalis*

演者：高橋直紀 先生

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野 准教授)

#### 演者略歴

- 2006年 新潟大学歯学部歯学科卒業
- 2011年 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野修了(歯学博士)  
米国カリフォルニア州立大学サンディエゴ校医学部免疫学教室博士研究員
- 2013年 新潟大学大学院医歯学総合研究科日本学術振興会特別研究員
- 2016年 新潟大学大学院医歯学総合研究科高度口腔機能教育研究センター特任助教
- 2018年 新潟大学医歯学総合病院歯周病科助教
- 2020年 新潟大学医歯学総合病院歯周病科講師
- 2021年 新潟大学医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野准教授
- 2022年 米国カリフォルニア州立大学サンディエゴ校医学部免疫学教室 Visiting Fellow (~2022年9月)



#### 学会等活動

日本歯周病学会(専門医), 日本歯科保存学会(専門医), 日本口腔検査学会(認定医), 日本再生医療学会, IADR・JADR, 等

講演4：炎症性腸疾患による根尖性歯周炎の増悪化機構 その本態と治療展望

演者：八幡祥生 先生

(東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野 准教授)

演者略歴

- 2005年 岩手医科大学歯学部卒業
- 2009年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了 博士(歯学) 歯髄生物学分野  
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
- 2012年 昭和大学歯学部歯内療法学部門助教
- 2014年 米国ウェストバージニア大学歯内療法学講座客員助教(～2016年)
- 2015年 米国国立標準技術研究所客員研究員(～2016年)
- 2018年 東北大学病院保存修復科助教
- 2021年 東北大学病院歯内療法科講師
- 2023年 東北大学大学院歯学研究科エコロジー歯学講座歯科保存学分野准教授



学会等活動

日本歯科保存学会(専門医), 日本歯内療法学会, American Association of Endodontists, 日本炎症・再生医学会

シンポジウム3（再生医療）  
歯科領域の再生医療：実践と探求

研修コード【3199】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

日時：2024年5月17日（金）15時00分～16時30分

会場：A会場（2F大ホール）

座長：齋藤正寛 先生

（日本歯科保存学会2024年度春季学術大会大会長，東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野 教授）

岩田隆紀 先生

（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 教授）

---

講演1：再生医療技術の進歩と実用化の課題

演者：北川 全 先生

（オステレナト株式会社 代表取締役社長）

演者略歴

- 1991年 東京理科大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程修了（薬学博士）  
住友金属工業株式会社入社 事業開発本部医薬研究部配属
- 2000年 MBLベンチャーキャピタル株式会社入社 投資業務部長
- 2003年 MBLベンチャーキャピタル株式会社取締役 チーフ・インベストメント・オフィサー
- 2005年 オステオジェネシス株式会社（取締役会長）と株式会社アムニオテック（代表取締役社長）の合併に伴い新会社，アルブラスト株式会社代表取締役社長就任
- 2010年 アルブラスト株式会社取締役就任  
アルブラスト株式会社代表取締役社長就任
- 2011年 有限会社リステイク業務統括執行役員就任
- 2014年 国立研究開発法人産業技術総合研究所招聘研究員就任
- 2015年 株式会社ジェイタス代表取締役会長就任
- 2017年 メルフロンティア株式会社代表取締役社長就任
- 2019年 オステレナト株式会社代表取締役社長就任
- 2020年 有限会社アキラ（元有限会社リステイク）取締役



## 講演2：間葉系幹細胞の自己移植による歯周組織再生療法開発の現状と課題

演者：竹立匡秀 先生  
(大阪大学歯学部附属病院 講師)

### 演者略歴

2000年 大阪大学歯学部卒業  
2004年 大阪大学大学院歯学研究科修了(歯学博士)  
Oklahoma Medical Research Foundation (米国) 研究員  
2007年 大阪大学大学院歯学研究科特任研究員  
2008年 大阪大学歯学部附属病院医員  
2009年 日本学術振興会特別研究員(PD)  
2011年 大阪大学大学院歯学研究科助教  
2017年 大阪大学歯学部附属病院講師



### 学会等活動

日本歯科保存学会(専門医・指導医), 日本歯周病学会(専門医), 日本再生医療学会(認定医), 日本炎症・再生医学会, 日本骨代謝学会, 国際歯科研究学会

## 講演3：歯髄再生医療の普及に向けた道程

演者：庵原耕一郎 先生  
(国立長寿医療研究センター ジェロサイエンス研究センター 再生歯科医療研究室 室長)

### 演者略歴

2001年 九州大学歯学部歯学科卒業  
2005年 歯学博士取得(九州大学)  
国立長寿医療センター研究所研究員  
2011年 国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発センター再生歯科医療研究部特任室長  
2015年 国立長寿医療研究センター研究所幹細胞再生医療研究部再生歯科医療研究室室長  
2021年 国立長寿医療研究センター研究所ジェロサイエンス研究センター再生歯科医療研究室室長



### 学会等活動

日本歯科保存学会, 日本再生医療学会(再生医療認定医), 国際歯科研究学会(International Association for Dental Research: IADR)

## 第2日目 A会場

### 講演4：克服すべき再生医療の課題

演 者：鎌野優弥 先生  
(東北大学病院歯内療法科 講師)

#### 演者略歴

2010年 大阪大学歯学部歯学科卒業  
大阪大学歯学部附属病院歯科研修医  
2015年 大阪大学大学院歯学研究科修了 博士(歯学)  
2016年 東北大学病院咬合修復科助教  
2021年 厚生労働省東北厚生局再生医療等推進専門官  
2023年 東北大学病院歯内療法科講師



#### 学会等活動

Arthur R. Frechette Award finalist, The 90th Annual Meeting of International Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research (2012年), 日本補綴歯科学会第124回学術大会 デンツプライ賞受賞(2015年)

#### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録(単位)を希望される方は、講演開始前(入室時)に、ご持参いただいたバーコードカード(研修単位管理システム)をスキャンして参加を記録してください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

シンポジウム4 (歯科衛生士シンポジウム) 研修コード【3408】  
衛生士のプロフェッショナリズム：最新情報と実践への展開

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム (研修単位：4単位)  
※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

日 時：2024年5月16日 (木) 15時20分～16時50分

会 場：B会場 (2F橋)

座 長：湯本浩通 先生  
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野 教授)

講演1：歯科衛生士こそマイクロスコープを

演 者：増田佳子 先生  
(医療法人社団顕歯会デンタルみつはし)

演者略歴

1982年 栃木県立衛生福祉大学卒業  
栃木県内歯科医院勤務 (～1984年)  
1997年 都内歯科医院勤務  
2002年 デンタルみつはし勤務

学会等活動

日本顕微鏡歯科学会 (認定歯科衛生士)



## 第1日目 B会場

### 講演2：国民皆歯科健診と歯科衛生士業務

演者：澤口由美子 先生  
(とみなが歯科医院/いとひや歯科クリニック)

#### 演者略歴

1979年 東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校卒業  
東京都杉並区児玉歯科勤務  
1989年 東京医療専門学校歯科衛生士科専任教員  
1992年 フリーランスとして歯科医院に勤務



#### 学会等活動

日本口腔衛生学会, ジャパンオーラルヘルス学会 (予防歯科認定衛生士), 日本歯科保存学会 (う蝕予防管理認定衛生士), 日本小児歯科学会, 性と健康を考える女性専門家の会

### 講演3：従業員の口腔・歯の健康維持増進に向けた富士通の挑戦

演者：武久文之 先生  
(富士通株式会社)

#### 演者略歴

2001年 富士通株式会社入社 地方自治体担当  
2010年 官公庁担当  
2014年 ヘルスケア部門事業企画・商品開発に従事  
2021年 富士通 Japan 株式会社 (出向中)



演者：明 尚子 先生  
(富士通株式会社 富士通クリニック 歯科部)

#### 会場参加の方へ

講演終了後に受講票をお配りしますので、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## 認定研修会

研修コード【2503】

認定委員会による認定研修会（研修単位：5単位）

日時：2024年5月16日（木）17時00分～18時00分

会場：A会場（2F大ホール）

座長：北村知昭 先生  
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 教授）

講演名：保存治療認定医/専門医に必要な各種根管用シーラーと根管充填法の基本的知識

演者：諸富孝彦 先生  
（愛知学院大学歯学部歯内治療学講座 教授）

### 演者略歴

1998年 九州歯科大学卒業  
2002年 九州歯科大学大学院修了 博士（歯学）  
九州歯科大学歯科保存学第1講座助手  
2007年 九州歯科大学口腔治療学講座齲蝕歯髓疾患制御学分野助教  
2010年 福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野講師  
2014年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野准教授  
2022年 愛知学院大学歯学部歯内治療学講座教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医，理事），日本歯内療法学会，日本歯科医学教育学会，日本再生医療学会，International Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research, 他

#### 会場参加の方へ

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は，講演開始から終了まで受講することが必要です。研修会終了後に，ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

#### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと，画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき，認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## 認定歯科衛生士教育講演

研修コード【3408】

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（研修単位：4単位）  
※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

日 時：2024年5月16日（木）17時00分～18時00分

会 場：B会場（2F橋）

座 長：亀山敦史 先生  
（松本歯科大学歯科保存学講座 教授）

講演名：光学印象スキャナを活用した新しい情報提供と患者コミュニケーション

演 者：吉久保典子 先生  
（小池歯科医院）

### 演者略歴

1995年 鶴見大学女子短期大学部歯科衛生科卒業  
横浜市山口歯科勤務  
2012年 横須賀市小池歯科医院勤務

### 学会等活動

日本デジタル歯科学会



### 会場参加の方へ

講演終了後に受講票をお配りしますので、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

### オンライン参加の方へ

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

## ランチオンセミナー 1

日時：2024年5月16日（木）11時50分～12時40分

会場：B会場（2F 橋）

---

講演名：ニシカキャナルシーラー BG multi のポテンシャルと臨床応用におけるポイント

演者：須藤 享 先生  
（医療法人くすのき南光台歯科医院 理事長）

### 演者略歴

1995年 横浜国立大学工学部卒業  
1997年 横浜国立大学大学院工学研究科修了  
2007年 東京医科歯科大学歯学部卒業  
2010年 東京医科歯科大学歯髄生物学分野専攻生修了  
2013年 医療法人くすのき南光台歯科医院開設  
2020年 東北大学大学院歯学研究科修了

東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野非常勤講師

### 学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会，歯内療法症例検討会



（協賛：日本歯科薬品株式会社）

第1日目 C会場

## ランチオンセミナー 2

日時：2024年5月16日（木）11時50分～12時40分

会場：C会場（2F 萩）

---

講演名：患者が毎日継続できるセルフケア方法

演者：森田あすか 先生  
（株式会社ヨシダ 器材部営業課）

### 演者略歴

2018年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻卒業  
神奈川県横浜市開業歯科医院勤務  
2019年 オーストラリアシドニー市内 Belfield Dental 勤務  
2020年 東京都板橋区役所志村健康福祉センター勤務  
2021年 東京都豊島区役所池袋保健所勤務  
2022年 株式会社ヨシダ勤務



（協賛：株式会社ヨシダ）

## ランチオンセミナー 3

日時：2024年5月16日（木）11時50分～12時40分

会場：D会場（3F 白櫃）

---

講演名：象牙質知覚過敏の Science & Art

—新歯磨剤の画期的サイエンスと最新の欧州における知覚過敏大規模疫学調査について—

演者：金山 晶 先生

（グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社 R&D 研究開発部 オーラルヘルス研究員）

### 演者略歴

歯科医師。日本の歯科大学歯学部を卒業後、都内の大学歯学部附属病院口臭専門外来にて口臭の研究と臨床に従事。その後、欧州に渡りベルギーの国立大学大学院にて歯学修士号を取得し、オランダおよびイタリアで医療系短期プログラムを修業。カナダにてプロジェクトマネジメントディプロマを取得。現職に至る。



（協賛：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社）

第2日目 B会場

## ランチオンセミナー 4

日時：2024年5月17日（金）12時20分～13時10分

会場：B会場（2F 橋）

---

講演名：歯内療法に Carl Zeiss 社製歯科用顕微鏡をどう活用するのか

演者：須藤 享 先生  
（医療法人くすのき南光台歯科医院 理事長）

### 演者略歴

1995年 横浜国立大学工学部卒業  
1997年 横浜国立大学大学院工学研究科修了  
2007年 東京医科歯科大学歯学部卒業  
2010年 東京医科歯科大学歯髄生物学分野専攻生修了  
2013年 医療法人くすのき南光台歯科医院開設  
2020年 東北大学大学院歯学研究科修了

東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野非常勤講師

### 学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会，歯内療法症例検討会



（協賛：カールツァイスメディテック株式会社）

## ランチオンセミナー5

日時：2024年5月17日（金）12時20分～13時10分

会場：C会場（2F 萩）

---

講演名：HyFlex OGSF シークエンスの特徴

演者：北村和夫 先生  
（日本歯科大学附属病院総合診療科1（歯内療法） 教授）

### 演者略歴

1986年 日本歯科大学歯学部卒業  
1990年 日本歯科大学大学院歯学研究科歯科臨床系修了  
日本歯科大学歯学部歯科保存学教室第1講座助手  
1997年 日本歯科大学歯学部歯科保存学教室第1講座講師  
2009年 日本歯科大学附属病院総合診療科准教授  
2015年 日本歯科大学附属病院総合診療科教授  
2016年 日本歯科大学附属病院研修部長



### 学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医，理事），日本歯内療法学会（専門医・指導医，代議員），  
日本顕微鏡歯科学会（前会長，指導医，理事），関東歯内療法学会（理事），他

（協賛：コルテンジャパン合同会社）

第2日目 D会場

## ランチオンセミナー6

日時：2024年5月17日（金）12時20分～13時10分

会場：D会場（3F白櫃）

---

講演名：ルート ZX3 と JIZAI, メタシール Soft ペーストを活用した簡単で好成績の根管治療

演者：菅谷 勉 先生  
（北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室 特任教授）

### 演者略歴

1985年 北海道大学歯学部卒業  
北海道大学歯学部附属病院第2保存科医員  
1988年 北海道大学歯学部附属病院第2保存科助手  
1992年 博士（歯学）  
1998年 北海道大学歯学部附属病院第2保存科講師  
2002年 北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室准教授  
2019年 北海道大学大学院歯学研究科歯周・歯内療法学教室教授



### 学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医）、日本歯周病学会（専門医・指導医）、日本接着歯学会（専門医・指導医）、日本歯内療法学会、日本外傷歯学会、日本歯科理工学会、日本再生医療学会、日本バイオマテリアル学会

（協賛：株式会社モリタ、マニー株式会社、サンメディカル株式会社）

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2024 年春季学術大会（第 160 回）一般発表プログラム

演題の読み方：A は A 会場（2F 大ホール）、B は B 会場（2F 橘）、P はポスター発表（2F 桜）を示し、次の 1～3 桁は演題番号、下 4 桁は講演開始時刻、（ ）内は分野を示します。

（例） A1-0910.（修復） → A 会場、演題番号 1 番、午前 9 時 10 分、修復分野

第 1 日目 5 月 16 日（木） A 会場（2F 大ホール）

9：00～ 9：10 開会の辞……………日本歯科保存学会2024 年度春季学術大会 大会長 齋藤正寛  
理事長挨拶……………日本歯科保存学会 理事長 林 美加子

9：10～10：00 研究発表

座長：前田英史（九大院歯）

A1-0910. Evaluation of antibacterial activity and cytotoxicity of trimethyl chitosan as a novel root canal irrigation material  
（歯内） ……………○Raras Ajeng Enggardipta, Kanta Sato, Minato Akizuki, Hiromichi Yumoto  
（Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University  
Graduate School of Oral Sciences）

A2-0920. 炎症性腸疾患は顎骨内に好中球を誘導し、炎症の増悪化に寄与する  
（歯内） ……………○西方美紗実, 中野将人, 鎌野優弥, 八幡祥生, 齋藤正寛（東北大院歯・保存）

A3-0930. ウォーキングブリーチ用薬剤が White Mineral Trioxide Aggregate に及ぼす影響について  
（歯内） ……………○友清 淳, 戸井田 侑, Islam Md Refat Readul, ヤマウチ モニカ, 星加修平,  
川本千春, Islam Rafiqul, 福山麻衣（北大院歯・修復・歯内）

座長：柴 秀樹（広大院医系科学）

A4-0940. 再生歯内療法において移植した歯髄幹細胞は象牙芽細胞に分化する  
（歯内） ……………○ホルヘ ルイス モンテネグロ ラウダレス, 本田雅規（愛院大歯・口腔解剖）

A5-0950. 歯髄幹細胞分化におけるエピゲノム/トランスクリプトーム統合解析と HDAC 阻害剤の有用性解明  
（歯内） ……………○鈴木茂樹, 佐々木健人, 佐藤瞭子, 長崎果林, 大道寺美乃, 長谷川 龍,  
大森雅人, 根本英二, 山田 聡（東北大院歯・歯内歯周）

10：10～11：40 学会主導型シンポジウム

11：50～12：40 ランチョンセミナー 1（B 会場にて）

11：50～12：40 ランチョンセミナー 2（C 会場にて）

11：50～12：40 ランチョンセミナー 3（D 会場にて）

12：50～14：10 評議員会・総会・表彰式

14：15～15：15 特別講演 1

15：20～16：50 シンポジウム 1（臨床セッション）

15：20～16：50 シンポジウム 4（歯科衛生士シンポジウム）（B 会場にて）

16：50～17：00 次期学術大会告知

17：00～18：00 認定研修会

17：00～18：00 認定歯科衛生士教育講演（B 会場にて）

## 第1日目 B会場

第1日目 5月16日(木) B会場(2F 橋)

9:10~10:00 研究発表

座長: 島田康史(医科歯科大院)

- B1-0910. 要時生成型亜塩素酸イオン水溶液が *Streptococcus mutans* バイオフィームに及ぼす影響  
(修復) .....○小野舜佳, 島岡 毅, 前蘭葉月, 朝日陽子, 高橋雄介, 林 美加子(阪大院歯・保存)
- B2-0920. The effect of silver diamine fluoride combined with potassium iodide against cariogenic biofilm formation :  
(修復) *In vitro*  
.....○Jutharat Manuschai, 外園真規, 竹中彰治, Niraya Kornsobut, 高橋竜平,  
齋藤留郁, 永田量子, 井田貴子, 野村由一郎(新大院医歯・う蝕)
- B3-0930. レーザー照射器が異なるコンポジットレジンの表面硬さに及ぼす影響  
(修復) ...○石井 亮<sup>1,2</sup>, 青木良太<sup>1</sup>, 林 佳奈<sup>1</sup>, 武藤 玲<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>, 新井広幸<sup>1</sup>, 宮崎真至<sup>1,2</sup>, 岩崎圭祐<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学, <sup>3</sup>岩崎歯科医院)

座長: 向井義晴(神歯大)

- B4-0940. フロアブルコンポジットレジンを用いた大白歯大型窩洞修復  
(修復) .....○新海航一(日歯大新潟・保存II)
- B5-0950. CAD/CAM 冠の非侵襲的辺縁適合性評価  
(修復) .....○曾 宸<sup>1</sup>, 田端倫子<sup>1</sup>, 高橋礼奈<sup>1</sup>, 品川淳一<sup>1</sup>, 池田正臣<sup>2</sup>, 高野隼輔<sup>1</sup>, 角 保徳<sup>1</sup>, 田上順次<sup>1,3</sup>,  
島田康史<sup>1</sup>(<sup>1</sup>医科歯科大院・う蝕制御, <sup>2</sup>医科歯科大院・口腔医療工学,  
<sup>3</sup>チュラロンコン大歯・保存)

- 10:10~11:40 学会主導型シンポジウム(A会場にて)
- 11:50~12:40 ランチョンセミナー1
- 11:50~12:40 ランチョンセミナー2(C会場にて)
- 11:50~12:40 ランチョンセミナー3(D会場にて)
- 12:50~14:10 評議員会・総会・表彰式(A会場にて)
- 14:15~15:15 特別講演1(A会場にて)
- 15:20~16:50 シンポジウム1(臨床セッション)(A会場にて)
- 15:20~16:50 シンポジウム4(歯科衛生士シンポジウム)
- 16:50~17:00 次期学術大会告知(A会場にて)
- 17:00~18:00 認定研修会(A会場にて)
- 17:00~18:00 認定歯科衛生士教育講演

第2日目 5月17日(金) A会場 (2F 大ホール)

9:00~9:50 研究発表

座長：辻本暁正 (愛院大歯)

A6-0900. ジルコニアの厚みがデュアルキュア型レジンセメントと光重合型レジンセメントの接着強さに及ぼす影響  
(修復) .....○曾 思淇<sup>1</sup>, 高橋礼奈<sup>1</sup>, 池田正臣<sup>2</sup>, 島田康史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>医科歯科大院・う蝕制御, <sup>2</sup>医科歯科大院・口腔医療工学)

A7-0910. プライマーへの化学重合触媒の添加がレジンセメントの初期象牙質接着性に及ぼす影響  
(修復) .....○青木良太<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>, 須田駿一<sup>1</sup>, 柴崎 翔<sup>1,2</sup>, 村山良介<sup>1</sup>, 陸田明智<sup>1,2</sup>, 宮崎真至<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学)

A8-0920. ユニバーサルアドヒーズブ应用型レジンセメントの接着性能について  
(修復) .....○高野隼輔<sup>1</sup>, 高橋礼奈<sup>1</sup>, 田端倫子<sup>1</sup>, ZENG Chen<sup>1</sup>, 池田正臣<sup>2</sup>, 島田康史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>医科歯科大院・う蝕制御, <sup>2</sup>医科歯科大院・口腔医療工学)

座長：松崎英津子 (福歯大)

A9-0930. 亜鉛による脱灰象牙質の再石灰化促進効果  
(修復) .....○櫻井雅彦<sup>1</sup>, 松田康裕<sup>1</sup>, 奥山克史<sup>2</sup>, 山本洋子<sup>3</sup>, 林 美加子<sup>3</sup>, 斎藤隆史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北医大歯・う蝕制御, <sup>2</sup>朝日大歯・理工, <sup>3</sup>阪大院歯・保存)

A10-0940. 亜鉛含有グラスアイオノマーセメントのエナメル質再石灰化効果  
(修復) .....○キン ミャンマー, 井上 剛, 陳 雪霏, 島田康史 (医科歯科大院・う蝕制御)

- 10:00~11:30 シンポジウム2 (炎症性腸疾患)
- 11:40~12:10 ポスター発表① (ポスター会場にて)
- 12:20~13:10 ランチョンセミナー4 (B会場にて)
- 12:20~13:10 ランチョンセミナー5 (C会場にて)
- 12:20~13:10 ランチョンセミナー6 (D会場にて)
- 13:15~13:45 ポスター発表② (ポスター会場にて)
- 13:50~14:50 特別講演2
- 15:00~16:30 シンポジウム3 (再生医療)
- 16:30 閉会式

## 第2日目 B会場

第2日目 5月17日(金) B会場(2F 橘)

9:00~9:20 研究発表

座長: 山田 聡(東北大院歯)

B6-0900. IL-1 $\beta$ が誘導したヒト歯根膜由来細胞の炎症性メディエーター発現に対する cardamonin の影響

(歯周) .....○岡本梨沙<sup>1</sup>, 細川義隆<sup>1</sup>, 細川育子<sup>1</sup>, 尾崎和美<sup>2</sup>, 保坂啓一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>徳大院・再生歯科, <sup>2</sup>徳大院・口腔保健支援)

B7-0910. ヒト顎骨由来未分化骨芽細胞様細胞: 骨組織工学における新たな細胞源

(歯周) .....○原田英太巴<sup>1</sup>, 鎌野優弥<sup>2</sup>, 八幡祥生<sup>1</sup>, 齋藤正寛<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東北大院歯・保存, <sup>2</sup>東北大病院・歯内療法科)

10:00~11:30 シンポジウム2(炎症性腸疾患)(A会場にて)

11:40~12:10 ポスター発表①(ポスター会場にて)

12:20~13:10 ランチョンセミナー4

12:20~13:10 ランチョンセミナー5(C会場にて)

12:20~13:10 ランチョンセミナー6(D会場にて)

13:15~13:45 ポスター発表②(ポスター会場にて)

13:50~14:50 特別講演2(A会場にて)

15:00~16:30 シンポジウム3(再生医療)(A会場にて)

16:30 閉会式(A会場にて)

第2日目 ポスター発表 ポスター会場 (2F 桜)

5月16日(木)

8:30~9:30 ポスター準備

9:30~17:00 ポスター掲示

5月17日(金)

9:00~11:40 ポスター掲示

11:40~12:10 ポスター発表① (優秀発表賞・専門医/認定医優秀症例発表賞選考対象演題,  
奇数演題, 台湾演題)

12:10~13:15 ポスター掲示

13:15~13:45 ポスター発表② (偶数演題)

13:45~14:50 ポスター掲示

各賞選考対象演題

○優秀発表賞 (7題)

P4, 43 (研究領域A: バイオマテリアル), P47, 48, 73 (研究領域B: バイオロジー),  
P10, 83 (研究領域C: 診断・教育・疫学・その他)

★認定医優秀症例発表賞 (2題) P35, P59 ☆専門医優秀症例発表賞 (2題) P36, P69

- P1. 新規レジン添加型ガラスアイオノマーセメント (RMGIC) 用歯面処理材と反応機序の異なる  
(修復) 充填用 RMGIC との接着強さの比較評価  
.....○板垣拓馬, 塚本雅広, 内田 潤, 吉本龍一 ((株) 松風・研究開発部)
- P2. 最近のユニバーサル処理材のモダンセラミックスへの接着強さの長期耐久性の検討  
(修復) .....○入江正郎<sup>1</sup>, 岡田正弘<sup>1</sup>, 武田宏明<sup>2</sup>, 矢部 淳<sup>2</sup>, 山本直史<sup>2</sup>, 松本卓也<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>岡大院医歯薬・生体材料, <sup>2</sup>岡大病院・総合歯科)
- P3. 歯科用金属とコンポジットレジンの接着に及ぼす酸素の影響  
(修復) ーワンステップボンディング材に関する検討ー  
.....○神谷直孝<sup>1</sup>, 小嶋康世<sup>2</sup>, 石川 豊<sup>2</sup>, 寺中文字子<sup>1</sup>, 庫川幸利<sup>1</sup>, 内山敏一<sup>1</sup>, 小峯千明<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>日大松戸歯・保存修復, <sup>2</sup>日大院松戸歯・歯学)
- P4. ① 象牙質表面の湿潤状態が自己接着性コンポジットレジンの象牙質接着強さに及ぼす影響  
(修復) .....○清水翔二郎, 高垣智博, 鶴田はねみ, 二階堂 徹 (朝日大歯・修復)
- P5. 噴射切削に用いる粉体が歯質の表面性状およびコンポジットレジンの接着強さに及ぼす影響  
(修復) .....○武藤 玲<sup>1</sup>, 青木良太<sup>1,2</sup>, 庄司元音<sup>1</sup>, 林 佳奈<sup>1</sup>, 石井 亮<sup>1,2</sup>, 村山良介<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>,  
宮崎真至<sup>1,2</sup>, 岩崎圭祐<sup>3</sup> (<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学,  
<sup>3</sup>岩崎歯科医院)
- P6. ペーストタイプ合着用セメントの歯質接着性に唾液汚染が及ぼす影響  
(修復) .....○樋地あかり, 田中宏治, 佐藤拓也 ((株) ジーシー)
- P7. 新規1液ボンディング材を用いたレジンセメントの歯質接着性能の検討  
(修復) .....○武田宏明<sup>1</sup>, 入江正郎<sup>2</sup>, 矢部 淳<sup>1</sup>, 塩津範子<sup>1</sup>, 河野隆幸<sup>1</sup>, 山本直史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>岡大病院・総合歯科, <sup>2</sup>岡大院医歯薬・生体材料)
- P8. ユニバーサルアドヒーズあるいはプライマーの併用が自己接着性レジンセメントの  
(修復) CAD/CAM レジンブロックに対する接着性に及ぼす影響  
.....○大鹿水由季<sup>1</sup>, 岸本崇史<sup>1</sup>, 辻本暁正<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>愛院大歯・保存修復, <sup>2</sup>アイオワ大歯・保存修復, <sup>3</sup>クレイトン大歯・総合歯科)

- P9. ユニバーサルアドヒーズブに対する照射の有無が自己接着性レジンセメントの  
(修復) 象牙質接着耐久性に及ぼす影響  
……………○白玉康司<sup>1</sup>, 林 佳奈<sup>1</sup>, 庄司元音<sup>1</sup>, 武藤 玲<sup>1</sup>, 宮本佳奈<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1</sup>, 宮崎真至<sup>1</sup>, 川本 諒<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>川本歯科医院)
- P10. © マルチカラー CAD/CAM 冠用ハイブリッドレジンブロックの物理化学的性質  
(修復) ……………○榎谷賢太<sup>1,2</sup>, 佐野英彦<sup>1</sup>, Yamauti Monica<sup>1</sup>, 星加修平<sup>1</sup>, 戸井田 侑<sup>1</sup>, 福山麻衣<sup>1</sup>, 友清 淳<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>北大院歯・修復・歯内, <sup>2</sup>CEU カーデナルヘレラ大・バイオマテリアル)
- P11. 長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤で処理したフィラーを含有する  
(修復) 試作コンポジットレジンの機械的性質について  
……………○二瓶智太郎<sup>1,2</sup>, 片山裕太<sup>1</sup>, 緑野智康<sup>1</sup>, 三宅 香<sup>1</sup>, 大橋 桂<sup>1</sup>, 半田慶介<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>神歯大・クリニカル・バイオマテリアル, <sup>2</sup>関東学院大材料・表面工学研究所, <sup>3</sup>神歯大・口腔生化)
- P12. ファイバー強化型バルクフィルコンポジットレジンの機械的特性  
(修復) ……………○藤見篤史, 荻谷周司, 佐藤拓也 ((株) ジーシー)
- P13. バルクフィルコンポジットレジンの機械的性質の検討  
(修復) ……○柴崎 翔<sup>1,2</sup>, 石井 亮<sup>1,2</sup>, 青木良太<sup>1</sup>, 庄司元音<sup>1</sup>, 須田駿一<sup>1</sup>, 高見澤俊樹<sup>1,2</sup>, 宮崎真至<sup>1,2</sup>, 金丸壽良<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・保存修復, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・生体工学, <sup>3</sup>かなまる歯科クリニック)
- P14. 重合方式の異なるレジンセメント及びコンポジットレジンに対する機械的性質評価  
(修復) ……………○戸井田 侑, イスラム MD リファット, 其布爾, 袁 媛, 福山麻衣, 池田考績,  
星加修平, 佐野英彦, 友清 淳 (北大院歯・修復・歯内)
- P15. 水中浸漬によるセルフアドヒーズブコンポジットレジンの重合収縮応力の変化  
(修復) ……………○大川一佳, 相澤大地, 黒澤祥世, 松本博郎, 梶原美優, 英 將生, 山本雄嗣 (鶴大歯・保存修復)
- P16. ユニバーサルフロアブルレジンの体積および重量率フィラー含有量の検討  
(修復) ……………○前迫真由美<sup>1</sup>, 松井 渚<sup>1</sup>, 大鹿水由季<sup>1</sup>, 辻本暁正<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>愛院大歯・保存修復, <sup>2</sup>アイオワ大歯・保存修復, <sup>3</sup>クレイトン大歯・総合歯科)
- P17. 透明ビニルシリコンゴム咬合採得材料を介在させて光照射したコンポジットレジンの硬化深さ  
(修復) ……………○小松佐保<sup>1</sup>, 小町谷美帆<sup>1</sup>, 甲田訓子<sup>1</sup>, 高坂怜子<sup>1</sup>, 宮下 彩<sup>1</sup>, 中村圭吾<sup>1</sup>, 春山亜貴子<sup>2</sup>, 亀山敦史<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>松歯大・保存, <sup>2</sup>東歯大・修復)
- P18. プライマーあるいはユニバーサルアドヒーズブ併用可能型セルフアドヒーズブレジンセメントの耐摩耗性  
(修復) ……………○小田切ゆかり<sup>1</sup>, マーク・ラタ<sup>2</sup>, 辻本暁正<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>愛院大歯・保存修復, <sup>2</sup>アイオワ大歯・保存修復, <sup>3</sup>クレイトン大歯・総合歯科)
- P19. ユニバーサルシェードコンポジットレジンの表面光沢度に対するオフィスブリーチング材の影響  
(修復) ……………○西口 瑞<sup>1</sup>, 高橋彬文<sup>1</sup>, 川本沙也華<sup>1</sup>, 河合貴俊<sup>1</sup>, 関口詠子<sup>1</sup>, 矢野賢都<sup>1</sup>, 前野雅彦<sup>2</sup>, 新田俊彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>日歯大・総合診療, <sup>2</sup>日歯大・接着)
- P20. ユニバーサルシェードフロアブルレジンの重合前後のシェードマッチング  
(修復) ……………○大野 寛<sup>1</sup>, 山口耀平<sup>1</sup>, 高橋天佑<sup>1</sup>, 宮野侑子<sup>2</sup>, 鈴木雅也<sup>2</sup>, 新海航一<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>日歯大院新潟・硬組織機能治療, <sup>2</sup>日歯大新潟・保存II)
- P21. 重合プロセスの異なるコンポジットレジン材料の各種溶液浸漬による色調変化  
(修復) ……………○前野雅彦, 中澤美和, 古木健輔, 河本 芽, 杉山怜央, 柵木寿男 (日歯大・接着)
- P22. ペルオキシ修飾チタン酸ナノチューブへの Cu<sup>2+</sup> 添加によるフェントン型反応を用いた・OH 生成  
(修復) ……………○西田尚敬<sup>1,2</sup>, 岩田有弘<sup>1</sup>, 保尾謙三<sup>1</sup>, 竹内 摂<sup>1</sup>, 山本一世<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>大歯大・保存, <sup>2</sup>阪大・産業科学研究所)

- P23. 初期根面齲蝕の治療指針立案に関する基礎的研究  
 (修復) .....○須田駿一, 黒川弘康, 庄司元音, 杉村留奈, 高橋奈央, 柴崎 翔, 宮崎真至, 福本敬一  
 (日大歯・保存修復)
- P24. エナメル質初期齲蝕モデルに対する高濃度フッ化物バーニッシュの再石灰化および耐酸性能  
 (修復) .....○岩脇李可<sup>1</sup>, 掘江 卓<sup>1</sup>, 長塚由香<sup>1</sup>, 辻本暁正<sup>1,2,3</sup>  
 (<sup>1</sup>愛院大歯・保存修復, <sup>2</sup>アイオワ大歯・保存修復, <sup>3</sup>クレイトン大歯・総合歯科)
- P25. ハンディー型硬さ測定器の開発 (試作)  
 (修復) .....○清水明彦 (兵庫医大・歯科口腔外科)
- P26. 結晶系の異なる市販ジルコニアへの抗菌分子吸着: 熱分析による吸着形態の評価  
 (修復) .....○糸田川美鴻<sup>1</sup>, 河野博史<sup>2</sup>, 東中尾忠洋<sup>2</sup>, 杉浦悠紀<sup>3</sup>, 大塚裕太<sup>2</sup>, 菊地聖史<sup>2</sup>, 西谷佳浩<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>鹿大院医歯・修復歯内, <sup>2</sup>鹿大院医歯・歯科生体材料, <sup>3</sup>産業技術総合研究所・健康医工学研究)
- P27. リン酸緩衝生理食塩水に浸漬した各種 MTA セメントの元素分析および析出物の形態観察  
 (修復) .....○佐久間恵子<sup>1</sup>, 掘江 卓<sup>1</sup>, 松井 渚<sup>1</sup>, 辻本暁正<sup>1,2,3</sup>  
 (<sup>1</sup>愛院大歯・保存修復, <sup>2</sup>アイオワ大歯・保存修復, <sup>3</sup>クレイトン大歯・総合歯科)
- P28. ジルコニアに対する Er:Cr:YSGG レーザーの透過性について  
 (修復) —ジルコニアの厚みと注水の影響—  
 .....○緒方彩乃, 保尾謙三, 岩田有弘, 森川裕仁, 岩崎和恵, 横田啓太, 三木晃治,  
 岸田宏樹, 西願貴庸, 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P29. 半導体レーザー照射が象牙質共培養下におけるヒト歯髄幹細胞の分化に及ぼす影響  
 (修復) .....○鎗田将史<sup>1</sup>, 北島佳代子<sup>1,2</sup>, 新海航一<sup>1,3</sup>  
 (<sup>1</sup>日歯大院新潟・硬組織機能治療, <sup>2</sup>日歯大新潟・保存 I, <sup>3</sup>日歯大新潟・保存 II)
- P30. OVX ラットの骨代謝に及ぼす半導体レーザー照射の影響について  
 (修復) .....○古川敏子<sup>1,2</sup>, 河野宗光<sup>3</sup>, 宇田川信之<sup>2</sup>, 横瀬敏志<sup>3</sup>  
 (<sup>1</sup>明海大歯病院, <sup>2</sup>松歯大・生化学, <sup>3</sup>明海大歯・保存治療)
- P31. 新規開講演習 Global Medical English II における保存修復学教育および学生アンケート結果分析  
 (修復) .....○山田和彦<sup>1</sup>, 畠山純子<sup>1</sup>, 山本 繁<sup>1</sup>, 鷹取 諄<sup>1</sup>, 坂上竜資<sup>2</sup>, 米田雅裕<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>福歯大・総合歯科, <sup>2</sup>福歯大・歯周)
- P32. 三次元形状計測システムを用いた窩洞形成技能評価  
 (修復) —臨床研修歯科医教育の経時的評価—  
 .....○武村幸彦<sup>1</sup>, 大橋 桂<sup>2</sup>, 椎谷 亨<sup>1</sup>, 両角俊哉<sup>3</sup>, 向井義晴<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>神歯大・保存修復, <sup>2</sup>神歯大・クリニカル・バイオマテリアル, <sup>3</sup>日歯大新潟・保存 I)
- P33. 朝日大学歯学部での保存修復学基礎実習後におけるアンケート調査  
 (修復) .....○越智葉子<sup>1</sup>, 日下部修介<sup>1</sup>, 伊藤里帆<sup>1</sup>, 大橋静江<sup>1</sup>, 村瀬由起<sup>1</sup>, 新谷耕平<sup>2</sup>, 石樽大嗣<sup>3</sup>, 清水翔二郎<sup>1</sup>,  
 鶴田はねみ<sup>1</sup>, 岡村晨吾<sup>1</sup>, 岡本千昭<sup>1</sup>, 今井佑亮<sup>1</sup>, 土山博司<sup>1</sup>, ラハマン シィファ<sup>1</sup>, 二階堂 徹<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>朝日大歯・修復, <sup>2</sup>朝日大歯・理工, <sup>3</sup>朝日大・PDI 岐阜歯科診療所)
- P34. コンポジットレジンによる直接修復の臨床報告  
 (修復) .....○山田満憲 (オーラルステーションデンタルクリニック)
- P35. ★ ベニア修復を用いた審美性の改善  
 (修復) .....○宮野侑子, 新海航一 (日歯大新潟・保存 II)
- P36. ☆ 白歯部にメタルフリー接着修復を行った一症例  
 (修復) .....○日高恒輝, 飯塚純子, 向井義晴 (神歯大・保存修復)

- P37. ニッケルチタン製ロータリーファイルの使用前冷却処理が動的回転疲労耐性に与える影響  
 (歯内) .....○山本里沙子, 牧 圭一郎, 木村俊介, 大森智史, 春日柚香, 平野恵子, 海老原 新, 興地隆史  
 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P38. X-Smart Pro+と WaveOne Gold による湾曲根管形成の切削特性  
 (歯内) .....○附田孝仁, 山崎詩織, 林 玲緒奈, 山根雅仁, 藤巻龍治, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P39. Alternative rotation technique モードがニッケルチタン製ロータリーファイルの回転疲労耐性に与える影響  
 (歯内) .....○豊田康氣, 木村俊介, 牧 圭一郎, 大森智史, 春日柚香, 平野恵子,  
 山本里沙子, 海老原 新, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P40. 回転様式の相違が Ni-Ti ファイルの疲労破折に及ぼす影響  
 (歯内) .....○藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P41. ブラジル産グリーンプロポリスとその修飾薬を用いた覆髄剤の開発  
 (歯内) .....○ラハマン シィファ<sup>1</sup>, 鶴田はねみ<sup>1</sup>, 高橋 萌<sup>2</sup>, 神谷-水野真子<sup>3</sup>, 池野久美子<sup>4</sup>, 中村源次郎<sup>4</sup>,  
 近藤信夫<sup>5</sup>, 二階堂 徹<sup>1</sup> (<sup>1</sup>朝日大歯・修復, <sup>2</sup>朝日大歯・口外, <sup>3</sup>朝日大経営・化学,  
<sup>4</sup>秋田屋本店・研究開発部, <sup>5</sup>朝日大歯・化学)
- P42. ケイ酸カルシウムを基盤とした新規覆髄材の開発  
 (歯内) 3) 水和によるケイ酸カルシウムの組成変化  
 .....○伊藤友見<sup>1</sup>, 田中雅士<sup>1</sup>, 長谷川智哉<sup>1</sup>, 新谷耕平<sup>2</sup>, 笹本法寛<sup>2</sup>, 奥山克史<sup>2</sup>, 河野 哲<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>朝日大歯・修復, <sup>2</sup>朝日大歯・理工)
- P43. ④ 歯髄血管再生療法の治癒過程に出現する毛細血管のサブタイプと新生硬組織形成への寄与  
 (歯内) .....○五十嵐章智, 田代憲太朗, 三友啓介, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P44. 断髄後の創面における異栄養性石灰化と非コラーゲン性タンパク質の集積  
 (歯内) .....○枝並直樹<sup>1</sup>, 高原信太郎<sup>1</sup>, 大倉直人<sup>1</sup>, 吉羽邦彦<sup>2</sup>, 吉羽永子<sup>1</sup>, 野村由一郎<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>新大院医歯・う蝕, <sup>2</sup>新大院医歯・口腔保健)
- P45. *In Vivo* Assessment of Bioceramics in Pulp Capping : A comparative study  
 (歯内) .....○Rafiqul Islam, Md Refat Readul Islam, Yu Toida, Hidehiko Sano,  
 Monica Yamauti, Atsushi Tomokiyo  
 (Department of Restorative Dentistry, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University)
- P46. 歯髄血管再生療法 (パルプリバスクラリゼーション) の治癒過程における  
 (歯内) Axin2 発現細胞および Gli1 発現細胞の局在の変化と硬組織形成への関与  
 .....○田代憲太朗, 五十嵐章智, 三友啓介, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P47. ⑤ 要時生成型亜塩素酸イオン水溶液の歯内療法への応用の探索  
 (歯内) .....○島岡 毅, 前蘭葉月, 小野舜佳, 川西雄三, 朝日陽子, 高橋雄介, 林 美加子 (阪大院歯・保存)
- P48. ⑤ Perlecan による象牙質石灰化制御  
 (歯内) .....○中島克真<sup>1,2</sup>, 黄地健仁<sup>2</sup>, 木村麻記<sup>2</sup>, 古澤成博<sup>1</sup>, 澁川義幸<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東歯大・歯内, <sup>2</sup>東歯大・生理)
- P49. 低濃度ユージノールシーラーを白歯根管に充填したラット根尖歯周組織の病理学的観察  
 (歯内) .....○西田太郎<sup>1</sup>, 前田宗宏<sup>1</sup>, 倉治竜太郎<sup>2</sup>, 橋本修一<sup>3</sup>, 沼部幸博<sup>2</sup>, 五十嵐 勝<sup>3</sup>  
 (<sup>1</sup>日歯大・保存, <sup>2</sup>日歯大・歯周病, <sup>3</sup>日歯大)
- P50. ホスファチジルセリン含有リポソームと生体活性ガラスによる骨形成におけるマクロファージの局在  
 (歯内) .....○松本典祥<sup>1</sup>, 吉本尚平<sup>2,3</sup>, 藤政清志朗<sup>1</sup>, 廣瀬陽菜<sup>1</sup>, 金丸慎吾<sup>1</sup>, 松崎英津子<sup>1,3</sup>  
 (<sup>1</sup>福歯大・修復・歯内, <sup>2</sup>福歯大・病態構造, <sup>3</sup>福歯大・口腔医学研究センター)
- P51. ヒト歯根膜由来細胞に対する新規バイオセラミックスの細胞親和性の検討  
 (歯内) .....○阿嘉明日香, 松裏貴史, 吉村篤利 (長大院医歯薬・歯周歯内)

- P52. Lipopolysaccharide 存在下で高 pH 環境誘導歯科剤 (材) 品がヒト歯根膜線維芽細胞に与える影響  
(歯内) .....○岩澤弘樹<sup>1</sup>, 佐古 亮<sup>1</sup>, 倉持 仁<sup>1</sup>, 関矢日向子<sup>1</sup>, 中里 (原田) 晴香<sup>1</sup>, 鈴木 (石束) 穂<sup>1</sup>, 浅井知宏<sup>2</sup>, 古澤成博<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東歯大・歯内, <sup>2</sup>丸紅健康保険組合丸紅東京診療所・歯科)
- P53. 低出力近赤外線レーザー照射が象牙芽細胞様細胞の増殖と分化に及ぼす影響  
(歯内) .....○蔡 期助, 蔡 欣侑, 斎藤隆史 (北医大歯・う蝕制御)
- P54. PLD1 欠損が Neutrophil extracellular traps (NETs) 産生に及ぼす影響  
(歯内) .....○相原良亮<sup>1</sup>, 宇留野武人<sup>2</sup>, 北村知昭<sup>1</sup> (<sup>1</sup>九歯大・保存, <sup>2</sup>九大生体防御医学研究所・免疫遺伝)
- P55. エトポシドによる老化誘導がヒト歯髓細胞の石灰化に及ぼす影響  
(歯内) .....○虎谷 溪<sup>1</sup>, 糸山知宏<sup>1</sup>, 門脇正敬<sup>1</sup>, 前田英史<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>九大院歯・口腔機能 (歯科保存), <sup>2</sup>九大病院・歯内治療科)
- P56. *Pseudoramibacter alactolyticus* は歯根肉芽腫に潜伏感染した Epstein-Barr ウイルスを再活性化する  
(歯内) .....○宮田泰伎<sup>1</sup>, 武智小桃<sup>1</sup>, 山中香音<sup>1</sup>, 安川拓也<sup>1,2</sup>, 鈴木裕介<sup>1,2</sup>, 勝呂 尚<sup>1,2</sup>, 武市 取<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>日大歯・歯内療法, <sup>2</sup>日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P57. 過酢酸系除菌剤の口腔内病原性細菌・歯周組織関連細胞に対する根管洗浄剤としての評価  
(歯内) .....○高見梨華子<sup>1,2</sup>, 鷲尾絢子<sup>1</sup>, 山崎亮太<sup>2</sup>, 有吉 涉<sup>2</sup>, 北村知昭<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>九歯大・保存, <sup>2</sup>九歯大・感染分子生物)
- P58. Development and Validation of Oral Health-Related Quality of Life Scale for Patients Undergoing Endodontic Treatment (OHQE) for Irreversible Pulpitis  
(歯内) .....○ Fadil Abdillah Arifin<sup>1,2</sup>, Yuhei Matsuda<sup>1</sup>, Takahiro Kanno<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Department of Oral and Maxillofacial Surgery, Shimane University Faculty of Medicine, <sup>2</sup>Department of Conservative Dentistry, Faculty of Dentistry, Universitas Muslim Indonesia Makassar, Indonesia)
- P59. ★ パノラマ X 線画像での上顎前歯部領域における X 線透過性病変診断への深層学習システムの応用  
(歯内) .....○江幡香里<sup>1,2</sup>, 木瀬祥貴<sup>2</sup>, 有地榮一郎<sup>2</sup>, 諸富孝彦<sup>1</sup> (<sup>1</sup>愛院大歯・歯内治療, <sup>2</sup>愛院大歯・歯科放射線)
- P60. 岐阜県内の歯科診療所における根管洗浄に関するアンケート調査  
(歯内) .....○木方一貴, 横川大輔, 田中雅士, 長谷川智哉, 赤堀裕樹, 堺 ちなみ, 山崎真帆, 矢間大登, 瀧谷佳晃, 仲宗根 歩, 河野 哲 (朝日大歯・歯内)
- P61. 広島大学病院歯科保存診療科の紹介患者の実態調査  
(歯内) .....○有田拓矢, 古玉大祐, 宮田-有田彩加, 川柳智暉, 平田-土屋志津, 西藤-中山法子, 中西 惇, 吉田和真, 熊谷友樹, 貞岡直樹, 王 楚天, 成瀬友哉, 西濱早紀, 宋 冰心, 武田克浩, 柴 秀樹  
(広大院医系科学・歯髓生物)
- P62. 未経験者によるニッケルチタン製ロータリーファイルを用いた根管形成に根管形成方法の違いが及ぼす影響  
(歯内) .....○中野奏美, 牧 圭一郎, 豊田康氣, 山本里沙子, 平野恵子, 春日柚香, 大森智史, 海老原 新, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髓生物)
- P63. 髓室開拓窩洞における認識差の一般化可能性に関する検証  
(歯内) .....○飯塚純平, 井出 葵, 塚本真世, 天野佑大, 本野順士朗, 秋山果穂, 小柳圭史, 長谷川達也, 北村和夫 (日歯大・総合診療)
- P64. 異なるテーパーのガッタパーチャポイントが根管到達度に及ぼす影響  
(歯内) .....○吉岡俊彦 (吉岡デンタルキューア)
- P65. レジン系根管シーラーの根管封鎖に及ぼす根管前処理の影響  
(歯内) .....○相上雄亮<sup>1</sup>, 清水峻介<sup>1</sup>, 浅野明子<sup>1</sup>, 武本真治<sup>2</sup>, 野田 守<sup>1</sup> (<sup>1</sup>岩医大歯・う蝕, <sup>2</sup>岩医大・医療工学)
- P66. 侵襲性頸部外部吸収を伴う歯に対して外科的にコンポジットレジンで修復し根管治療を行った症例  
(歯内) .....○田宮資己, 井瀬智之, 中島 龍, 倉持 仁, 谷 洗希, 山田雅司, 古澤成博 (東歯大・歯内)

- P67. 3根管を有する上顎小白歯に対してCBCTを併用し歯内療法を行った症例  
 (歯内) .....○森川雅己, 岩崎拓也, 水谷莉紗, 増田宜子 (松歯大・保存)
- P68. 垂直性歯根破折を伴う下顎大白歯に口腔外接着再植法を適用した長期症例  
 (歯内) .....○新井恭子<sup>1</sup>, 北島佳代子<sup>1,2</sup>, 佐藤友則<sup>1</sup>, 清水公太<sup>3</sup>, 鎗田将史<sup>2</sup>, 五十嵐 勝<sup>4</sup>, 両角俊哉<sup>1,2</sup>  
 (1日歯大新潟・保存I, 2日歯大院新潟・硬組織機能治療, 3日歯大新潟・保存II, 4日歯大)
- P69. ☆炎症性腸疾患患者においてステロイド漸減投与下での感染根管治療が奏功した症例  
 (歯内) .....○平田-土屋志津, 宮田-有田彩加, 西藤-中山法子, 多賀竜太郎, 武田克浩, 柴 秀樹  
 (広大院医系科学・歯髄生物)
- P70. 形態異常を伴う5根管性上顎第一大臼歯に非外科的歯内療法を行った1症例  
 (歯内) .....○神尾直人, 葉山朋美, 深井譲滋, 渡邊昂洋 (日大松戸歯・歯内)
- P71. 逆根管充填の再発  
 (歯内) .....○吉岡隆知 (吉岡デンタルオフィス)
- P72. 脂肪酸ベース・イオン液体の抗バイオフィルム能の検討  
 (歯周) .....○柳川万由子, 中島麻由佳, Yan Chunyang, Lorena Alejandra Zegarra Caceres, 多部田康一  
 (新大院医歯・歯周)
- P73. ⑥ *Porphyromonas gingivalis* がAOM-DSS大腸がんモデルマウスに及ぼす影響とそのメカニズムの解析  
 (歯周) .....○本杉駿弥<sup>1</sup>, 高橋直紀<sup>1</sup>, 都野隆博<sup>2</sup>, 峯尾修平<sup>1</sup>, Tran Thi Thuy Diep<sup>1</sup>, 植田優太<sup>1</sup>, 多部田康一<sup>1</sup>  
 (1新大院医歯・歯周, 2新大病院 高度医療開発センター)
- P74. Metal-Phenolic Networks 操作 Symbiosis 細菌群を用いた細菌叢移植技術の開発研究  
 (歯周) .....○中島麻由佳, Yan Chunyang, 柳川万由子, 多部田康一 (新大院医歯・歯周)
- P75. 高グルコース条件下培養がヒト歯肉由来血管内皮細胞に及ぼす影響  
 (歯周) .....○川上 惇<sup>1</sup>, 丸山昂介<sup>2</sup>, 鈴木亮太郎<sup>1</sup>, 八板直道<sup>1</sup>, 佐藤遥香<sup>1</sup>, 鈴木優矢<sup>1</sup>, 両角祐子<sup>2,3</sup>, 佐藤 聡<sup>1,2,3</sup>  
 (1日歯大院新潟・歯周機能治療, 2日歯大新潟・歯周病, 3日歯大新潟・総合診療)
- P76. バイオフィルムに対するインドシアニンググリーン封入ナノ粒子と半導体レーザーによる  
 (歯周) 抗菌光線力学療法の殺菌効果  
 .....○小野皓大<sup>1</sup>, 岩村侑樹<sup>1</sup>, 樋口直也<sup>2</sup>, 大野 祐<sup>1</sup>, 西田英作<sup>1</sup>, 菊池 毅<sup>1</sup>, 三谷章雄<sup>1</sup>, 林 潤一郎<sup>1</sup>  
 (1愛院大歯・歯周病, 2愛院大歯・歯内治療)
- P77. 歯根膜組織由来細胞は培養骨芽細胞の骨形成を抑制する  
 (歯周) .....○小林典加, 西田伊織, 門倉弘志, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P78. 審美的歯冠色に対する肌の色と状態の影響  
 (その他) .....○鷺尾絢子<sup>1</sup>, 阿部美月<sup>2</sup>, 金田彩花<sup>2</sup>, 小崎颯太<sup>2</sup>, 北村知昭<sup>1</sup> (1九歯大・保存, 2九歯大・歯学科)
- P79. 弱アルカリ性美白歯磨剤におけるホワイトニング後の歯質強化の評価  
 (その他) .....○佐藤亜紀, 有馬恵美子, 佐藤拓也 ((株)ジーシー)
- P80. PTCペーストと歯磨剤の組み合わせの効果について  
 (その他) .....○扇 悠輔, 横沼久美子, 有馬恵美子, 佐藤拓也 ((株)ジーシー)
- P81. 高校学校歯科検診結果と生活習慣に関するアンケート調査  
 (その他) .....○畠山純子<sup>1,2</sup>, 吉永泰周<sup>2,3</sup>, 松崎英津子<sup>2,3</sup>, 谷口奈央<sup>2,4</sup>, 大城希美子<sup>2,3</sup>, 米田雅裕<sup>1,2</sup>  
 (1福歯大・総合歯科, 2福歯大・医科歯科総合病院健診センター,  
 3福歯大・修復・歯内, 4福歯大・社会歯科)
- P82. 化学療法関連口腔粘膜炎に対するβ-cryの効果について  
 (その他) .....○大迫文重<sup>1</sup>, 山本俊郎<sup>1</sup>, 足立圭司<sup>1</sup>, 中村 亨<sup>1,2</sup>, 金村成智<sup>1</sup>  
 (1京府医大院・歯科口腔科学, 2宇治徳洲会病院・歯科口腔外科)

P83. © 歯科臨床基礎実習時における感染対策操作の評価方法の確立

(歯科衛生士) .....○上田彩華<sup>1</sup>, 伊東有希<sup>2</sup>, 畑中加珠<sup>3</sup>, 大森一弘<sup>2</sup>, 山本直史<sup>4</sup>, 高柴正悟<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>岡大院医歯薬, <sup>2</sup>岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, <sup>3</sup>岡大病院・歯周科,  
<sup>4</sup>岡大病院・卒後臨床研修センター歯科研修部門)

台湾演題

- TP1. Chemical Analysis of Zirconia Surfaces after Tribochemical Silica Coating and Various Adhesives  
(修復) Treatments by ToF-SIMS  
.....○Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>, Chia-Ling Li<sup>1</sup>, Bang-Yan Liu<sup>1</sup>, Ching-Yi Yang<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan)
- TP2. Surface Characterization of 4Y-Zirconia after Hydrofluoric Acid Treatment  
(修復) .....○Chun-Ting Li, Bor-Shiunn Lee  
(Graduate Institute of Oral Biology, School of Dentistry, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)
- TP3. Surface Modification on Titanium Using Micro-arc Oxidation and Hydrothermal Treatment  
(修復) .....○Ying-Husan Chen, Wan-Yu Tseng, Wei-Liang Chien, Chao-Sung Lin  
(Graduate Institute of Clinical Dentistry, National Taiwan University, Taipei, Taiwan  
Department of Dentistry, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan  
Department of Materials and Science and Engineering, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)
- TP4. Comparison of Polymerization Shrinkage Patterns of Bulk-fill and Conventional Composites by  
(修復) Digital Image Correlation Method  
.....○Chia-Chen Su<sup>1</sup>, Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan)
- TP5. Biomechanical Analysis of Endocrowns with Different Margin Designs  
(修復) .....○Kuan-Yu Chou<sup>1,2</sup>, Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan)
- TP6. Influences of Cavity Design on Biomechanical Behaviors of Zirconia and Lithium Disilicate Overlays  
(修復) .....○Kuang-Ting Cheng<sup>1</sup>, Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>, Chih-Han Chang<sup>3</sup>, Chia-Ling Li<sup>1</sup>,  
Chia-Chen Su<sup>1</sup>, Ta-Jyun Hou<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan,  
<sup>3</sup>Department of Biomedical Engineering, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan)
- TP7. Evaluations of Tissue-Dentin Adhesives Consisting of Isobutyl Cyanoacrylate and Octyl Cyanoacrylate  
(歯周) .....○Ta-Jyun Hou<sup>1</sup>, Shu-Fen Chuang<sup>1,2</sup>, Chun-Chan Ting<sup>1,2</sup>, Jui-Che Lin<sup>3</sup>, Chia-Ling Li<sup>1</sup>,  
Kuang-Ting Cheng<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan,  
<sup>2</sup>Department of Stomatology, National Cheng Kung University Hospital, Tainan, Taiwan,  
<sup>3</sup>Department of Chemical Engineering, National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan)